

令和2年度 洋光台地域ケアプラザPDCAシート公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

住宅地(集合住宅と戸建て)と洋光台駅周辺の商業地からなり、高齢化率が磯子区の平均を上回る31.7%となっています。高齢者世帯(単身世帯を含む)の割合も高く、見守り支援など地域での支えあいの体制が課題となっています。こうした状況の中で、高齢者の食事会や交流サロン、認知症カフェなど、地域での活動が活発に展開されています。また、坂道が多くエレベーターのない集合住宅も多いことから、高齢者や障害者の行動を制限する要因にもなっています。一方、集合住宅等には若い世代も多く、子育て支援や世代間交流の機会も必要となっています。この点についても、プレイパーク等の地域ぐるみの子育て支援や世代間交流を目的とした様々な活動が展開されています。一方で担い手不足の状況もあり、新たな担い手の育成も課題となっています。

地域ケアプラザとしてこうした地域課題の解決に向けた活動の支援はもとより、個別相談での支援、また、解決に向けた自主企画事業に取り組んでいきます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
■	<input type="checkbox"/>	地域ケアプラザの周知に関して、すべての地域住民に対して、・わかりやすい提示、・情報アクセシビリティの向上をめざす取組みとして、視覚に障害のある方や滞日外国人に配慮した情報提供・周知の仕方を具体的に検討して、実施します。
■	<input type="checkbox"/>	子育て支援拠点いそピヨや親と子のつどいマカナ等の関係機関と話し合う場を設け、子どもの居場所づくりや子育てサークル立ち上げなど、地域の取組・活動が増えるよう支援します。ケアプラザの自主事業としても子育て支援に取り組めます。
<input type="checkbox"/>	■	消費者被害件数が区内で一番多い地域であるため、消費者被害のない地域を目指し、様々な機関や地域の活動と連携して、消費者被害防止の注意喚起と普及啓発に取り組を行います。消費者被害をテーマにした地域ケア会議を開催します。
<input type="checkbox"/>	■	地域活動を行う住民のネットワークづくりとして行っている「地域活動ネットワーク・洋光台“わっふる”」で、定例会を月1回、地域活動交流会を年2回開催します。安心して暮らせる住みよい街を目指すことを目的に、お互いの活動の情報交換を行い、各々が抱える問題や地域課題等について話し合います。活動の地域への情報提供の場として、ポスター展(年1回)を企画し、情報誌“わっふる”(年4回)とイベント情報カレンダー(毎月)を発行します。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

今年度は新型コロナウイルス対策に明け暮れた一年となり、当初の計画通りに行えなかった取組や事業が多くありましたが、新型コロナウイルス影響下でも取組可能な、逆に今だから必要な取り組みを行いました。

情報提供・周知についての取組として、英語版・中国語版のケアプラザパンフレットの作成、フェイスブックを活用した積極的な情報発信、駅前の横浜市掲示板の活用を行いました。

緊急事態宣言を受けての閉館期間中でも実施可能な取り組みを模索し、地域活動ネットワーク・洋光台“わっふる”では、リモート会議を実施し、地域応援の横断幕や掲示板を設置して、地域を元気づけるよう取り組みました。

また、新型コロナウイルス関連の相談対応の経験から、包括レベル地域ケア会議『新型コロナウイルス拡大時期の実際』を開催しました。サービス提供の苦勞、地域活動の工夫、区社協の貸付の状況や患者のメンタルヘルスについてなど、様々な情報共有・意見交換が行われました。さらに地域ケア会議を受けて、磯子区在宅医療連携相談室『かけはし』に協力いただき、サービス事業所向けの『感染予防技術研修』を開催しました。

消費者被害防止の取組として協議体を開催、消費生活推進員と共催で「消費者被害、社会参加についてのアンケート」を実施しました。結果の分析と地域へのフィードバックについて検討する協議体を年度内に開催する予定です。

区からのコメント

地域ケアプラザ全体として、コロナの中であっても、地域とつながり続けようという想いが様々な工夫となって事業の継続に結びついていました。特に、ICTを活用した地域をつなぐを維持するための取組や、感染症対策をテーマとした地域ケア会議や研修会を開催するなど、今まさに住民や事業者に必要な取組を先進的にされています。地域ケア会議では、医療・介護の専門職が一同に集まることにより、感染症による影響の連鎖についての気づきがされるなど、多くの収穫があったように見受けられます。消費者被害・社会参加のテーマについては、区役所としても積極的に連携していきたいと考えていますので、引き続きよろしくお願いたします。

また、部署内及び部署間の連携を意識しており、また地域や関係団体と協働して様々な事業に取り組んでいます。次年度は地区別計画が確定しますので、策定の過程で見えてきた地域のニーズや想いを地域支援に生かしていただきたいと思います。